

令和元年度 学校評価 ～自己評価・学校関係者評価～

秋田県立秋田中央高等学校

1 本年度の学校評価

本校の「教育目標〈人格の完成を目指し、自主的な活動を取り、友愛の心を持ちつつ理想を掲げて躍進を図る生徒を育成する〉」をはじめ、「教育方針」「目指す生徒像・生き方」に基づき、本年度は次の「重点努力目標」を設定し、学校経営に取り組んだ。

重点努力目標

- (1)授業改善等による学力の保証と進路目標の実現
- (2)特別活動の目標の達成
- (3)SSH事業のさらなる広がりと深化
- (4)創立100周年に向けての組織的な取組

その取組や成果等を、①教育目標から⑩地域連携まで(教職員は⑪その他も含む)の各観点から、次の評価の基準にしたがって、5段階で評価した。

* 評価の基準(度合い):5極めて高い 4やや高い 3普通である 2やや低い 1極めて低い

2 評価結果の概要

①教育目標

	質問項目	評価
教職員	学校は、地域や保護者の期待、教育界の今日的な要請に応えた教育活動を行っている。	4.0
	中期ビジョンや重点努力目標を実現するための取組が、全職員の共通理解のもと具体的・効果的に進められている。	3.8
学校関係者	学校は、地域や保護者の期待、教育界への今日的な要請に応じて教育活動を行っている。	4.7
	〈意見〉 ・学校は高い目標をもって生徒を指導し、学力向上につなげている。 ・保護者は勿論、教育関係者からも非常に高い関心を寄せられている中で、SSH事業も順調であり、各方面からの期待に十分応えている。 ・将来の目標を1年次より決められる指導がほしい。	

②教育課程

	質問項目	評価
教職員	各系列の特色を生かした教育課程や教育計画が作成・実施されている。	3.9
	教育課程は、生徒の実態にあったもので、学校の活性化につながっている。	3.7
学校関係者	学校は、様々な学校行事等を取り入れ、バランスのとれた教育活動を行っている。	4.7
	〈意見〉 ・文化芸術の鑑賞教室をはじめ、各界の著名人の講演を開催したりと素晴らしい活動を行っている。 ・学校行事等の開催案内があり、学校現況を知ることができる。	

③教科指導

	質問項目	評価
教職員	各教科の年間指導計画が生徒の実態に配慮して作成され、授業は学習内容が身につくよう工夫・改善が図られている。	3.8
	指導過程や成果の評価・検討が組織的に行われ、生徒の学習意欲向上につながっている。	3.7
学校関係者	学校は、生徒の学習意欲と学力を向上させるために工夫と改善を行っている。	4.3
	〈意見〉 ・学校は、補習等を行い、学力の向上にしっかり取り組んでいる。国公立大や有名私立大への多数の合格など、年々学力の向上が認められつつある。 ・進路未決定者の早期解決に向け尽力してもらいたい。	

④特別活動

	質問項目	評価
教職員	特別活動の諸行事・諸活動が、生徒の自主的・意欲的な参加につながっている。	4.3
	部活動が計画的指導のもとに行われ、生徒の心身の成長につながっている。	4.4
学校関係者	生徒会活動や部活動は、生徒の自主的・意欲的な活動につながっている。	4.9
	〈意見〉 ・部活動には目覚ましいものがあった。野球部・ラグビー部の全国大会出場を筆頭に、インターハイに出場した人数等も多く、最も充実した年だったと思う。甲子園・花園は連続出場して初めて「強豪校」の仲間入りといえる。これからもぜひ聖地を目指して結果を残して欲しい。	

⑤生徒指導

	質問項目	評価
教職員	生徒理解のための情報共有や、保護者との連絡・連携が継続的に行われている。	3.9
	基本的な生活習慣や規範意識を身につけさせる指導が効果的に行われている。	3.7
学校関係者	生徒の基本的な生活習慣や交通ルール等規範意識を身につけさせる指導は、効果的に行われている。	4.3
	〈意見〉 ・生徒は校外外でしっかり挨拶している。 ・校舎前の道路が狭すぎて不安である。大きな事故は無いが、自転車の横並び通学や周りへ迷惑がかかるような行動は慎み、引き続き模範となる交通ルールの遵守等、規律を守る指導は毎年の課題だと思う。	

⑥進路指導

	質問項目	評価
教職員	キャリア教育は生徒の進路達成に向け、具体的・効果的に行われている。	3.6
	生徒の進路希望実現のために、必要な情報の収集と提供を積極的に行っている。	3.9
学校関係者	生徒の進路達成に向けた情報の収集・提供やキャリア教育は、具体的・効果的に行われている。	4.4
	〈意見〉 ・年々レベルの高い大学へ進学する生徒が増えている。 ・進学への資料とするためにも、オープンキャンパスへの参加機会を増やす等、指導の工夫を重ねてほしい。	

⑦研修研究

	質問項目	評価
教職員	効果的な研修(研究)の方法が工夫され、組織的・計画的に実施されている。	4.0
	研修(研究)は、教師自らの向上や日常の教育実践に生かされている。	3.9
学校関係者	研修(研究)の方法が工夫され、教師自らの向上や日常の教育実践に生かされている。	4.8
	〈意見〉 ・校内研修や各種研究会を踏まえた教育実践が行われている。各教科が目標を高く掲げて生徒に寄り添う形で授業をしており、また、SSH事業をとおして、各学年・学級でも実践の成果が活かされている。	

⑧学年学級

	質問項目	評価
教職員	教育目標や重点目標に基づいて経営目標が作成され、組織的・計画的な取組がなされている。	3.9
	生徒を指導する上で、保護者との連携や情報提供が積極的に行われている。	3.9
学校関係者	学年・学級では教育目標に基づいた取組がなされ、保護者との連携や情報提供は積極的に行われている。	4.3
	〈意見〉 ・全ての保護者の要求に応えることは難しいが、三者面談や各種便りを通じて、保護者との情報共有をしてもらいたい。	

⑨施設設備

	質問項目	評価
教職員	施設・設備の安全について職員が定期的に点検を行い、迅速に処理するなど校舎内外の安全管理に努めている。	4.2
	施設・設備は生徒の安全・安心な学校生活が確保されるよう改善されている。	4.2
学校関係者	施設・設備は、生徒の安全・安心な学校生活が確保されるよう整えられている。	4.8
	〈意見〉 ・住宅街の建物でやや手狭な感は否めないが、校舎も新しくとても恵まれた環境にある。校舎内に危険な箇所は無く、清掃も行き届いている。引き続き「大事にする気持ち」を持ち続けてもらいたい。	

⑩地域連携

	質問項目	評価
教職員	保護者や地域社会との連携を深めるために、具体的な活動が進められている。	3.6
	保護者や地域社会との連携が円滑に行われ、学校の教育活動にプラスの効果をもたらしている。	3.7
学校関係者	学校は、保護者や地域社会との連携を深めるために、具体的な活動に取り組んでいる。	4.2
	〈意見〉 ・バスや電車等公共マナーをしっかり守って通学する等、常識のある生徒達ばかりで非常に頼もしい。 ・学校の教育活動に対して保護者の多くが感謝しているようであり、また地域の住民からの評判も良い。	

⑪その他

	質問項目	評価
教職員	生徒の人権を尊重し、いじめ防止の指導や教育相談が組織的・効果的に進められている。	4.2
	総合学習の探究活動は計画に沿って組織的に進められ、生徒の学習意欲を高めることにつながっている。	4.1

〈学校関係者によるその他自由記述〉

・先輩後輩の枠に縛られない、生徒達の仲間意識を強く感じている。また生徒自ら学校を盛り上げるようとする気風を感じる。これから急速に進む少子化に対して、特色ある学校経営が求められる。理数学校を目標とするならば、高大連携を更に強めてもらいたい。SSHの充実を期待したい。

・創立100周年に向け様々な事業が行われる中、生徒に対する進路指導(勉学はもちろん)、部活動、SSH指定に伴う研究指導など教職員は多忙を極めていると思う。加えて、野球部の甲子園出場、ラグビー部の花園出場とうれしい限りだが、関連する事務処理等もあり本当に多忙な1年だったと思う。

3 まとめ

各観点において総じて高い評価を得た。学力向上・生徒指導は、今後も不断の指導を続けていく必要がある。別添「令和元年度の反省(学年・教科・各分掌)」に、各担当分掌等の反省と今後の取組を記しているので参照いただきたい。また、評価に向けて実施した「保護者アンケート」の結果と意見・要望等を、「令和元年度学校評価保護者アンケートへの回答」として取りまとめた。あわせて参照いただきたい。